患者向医薬品ガイド

2020年6月更新

ウリトス錠0.1mg
ウリトスOD錠0.1mg

【この薬は？】

販売名	ウリトス錠0.1mg URITOS Tablets 0.1mg	ウリトスOD錠0.1mg URITOS OD Tablets 0.1mg
一般名	イミダフェナシン Imidafenacin	
含有量 (1錠中)	イミダフェナシン0.1mg	

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」
https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.htmlに添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、過活動膀胱治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
・この薬は、膀胱の過剰な収縮を抑え、膀胱に尿をためやすくすることで、尿意切迫感、頻尿および切迫性尿失禁を改善します。
・次の病気の人に処方されます。
過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁

・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

・尿閉（尿が出ない）の人
・幽門、十二指腸または腸管が閉塞している人、麻痺性イレウスの人
・消化管運動・緊張が低下している人
・閉塞隅角（へいそくぐうかく）緑内障の人
・重症筋無力症の人
・心臓に重篤な障害がある人
・過去にウリトス錠およびウリトスOD錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・前立腺肥大症など下部尿路閉塞疾患のある人
・尿が出にくい人
・不整脈のある人
・肝臓に障害のある人
・認知症または認知機能障害のある人
・パーキンソン症状または脳血管障害のある人
・潰瘍性大腸炎の人
・甲状腺機能亢進症の人
・腎臓に障害がある人
・肝臓に障害がある人
・妊娠または妊娠している可能性のある人
・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

○過活動膀胱と似た症状の疾患（尿路感染症、尿路結石、膀胱癌や前立腺癌など）と区別するために、尿検査等が行われます。また、必要に応じて専門的な検査が行われます。

○前立腺肥大症などがある人は、この薬を飲む前に残尿量を測定します。また、必要に応じて検査が行われます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

販売名	ウリトス錠 0.1mg・ウリトス OD 錠 0.1mg	
1 回量	通常	最高量
	1 錠	2 錠
飲む回数	1 日 2 回　朝食後と夕食後	

肝臓に中等度の障害のある人や、腎臓に重い障害のある人は 1 回 1 錠を 1 日 2 回飲みます。

●どのように使用するか？

［ウリトス錠0.1mg］

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

［ウリトスOD錠0.1mg］

この薬は、口の中で溶かして飲む薬です。舌の上で唾液を含ませ舌で軽くつぶして、唾液で飲み込みます。唾液だけでは飲み込めない場合はコップ 1 杯の水またはぬるま湯で飲み込んでください。

・寝たままの状態では水またはぬるま湯と一緒に飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。気がついた時に 1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

尿閉（尿が出ない）、散瞳（まぶしい、物が見えにくい）、興奮、頻脈（胸がどきどきする、めまい、動悸（どうき））があらわれる可能性があります。これらの症状があらわれた場合は、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・眼調節障害（まぶしい、眼の前にきりがかかったような感じ、眼の異常感など）、めまい、眠気があらわれることがありますので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に注意してください。

・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。

・授乳をしている人は医師に相談してください。

・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
急性緑内障 きゅうせいりょくないしょう	目の充血、視力の低下、霧がかかったような見え方、目の痛み、頭痛、吐き気
尿閉 にょうへい	尿が出にくい
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
麻痺性イレウス まひせい	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐、お腹が張る
幻覚・せん妄 げんかく・せんもう	実際には存在しないものを存在するかのように感じる、軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想
QT 延長、心室性頻拍 キューティーえんちょう､しんしつせいひんぱく	めまい、動悸、気を失う、胸の不快感

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	疲れやすい、体がだるい、力が入らない
頭部	頭痛、実際には存在しないものを存在するかのように感じる、軽度の意識混濁、興奮状態、妄想、めまい、気を失う
眼	目の充血、視力の低下、霧がかかったような見え方、目の痛み、幻覚
口や喉	吐き気、嘔吐
胸部	動悸、胸の不快感
腹部	食欲不振、お腹が張る
便	便やおならが出にくい
尿	尿が出にくい

【この薬の形は？】

販売名	ウリトス錠 0.1mg URITOS Tablets 0.1mg	ウリトス OD 錠 0.1mg URITOS OD Tablets 0.1mg
PTPシート	 表面  裏面	 表面  裏面
形状	 	
直径	7.1mm	7.6mm
厚さ	3.5mm	4.1mm
重さ	140mg	180mg
色	淡赤色～淡赤褐色又は淡赤紫色	白色
識別コード	ウリトス 0.1（薬物本体） KP-197（包装）	KP-121

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ウリトス錠 0.1mg URITOS Tablets 0.1mg	ウリトス OD 錠 0.1mg URITOS OD Tablets 0.1mg
有効成分	イミダフェナシン	
添加物	結晶セルロース、部分アルファ一化デンプン、ポビドン、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、三二酸化鉄、カルナウバロウ	部分アルファ一化デンプン、アミノアルキルメタクリレートコポリマーＥ、ステアリン酸マグネシウム、Ｄ－マンニトール、クロスポビドン、含水二酸化ケイ素

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：杏林製薬株式会社
(https://www.kyorin-pharm.co.jp/)
くすり情報センター
電話：0120-409341
受付時間：9:00～17:30（土・日・祝日・会社休業日を除く）